

学年	2	科目 分類	数学AⅡ	講義	H24後期	学習教育 目標	担当	佐藤志保
学科(1年は7クラス)	D		Mathematics AⅡ	必修	2単位	2		SATO SHIHO
概要	関数として記述された様々な現象を理解、具瀬喫するための手段として、微分積分に関する講義を行う。							
科目目標 (到達目標)	積分の意味を理解し基本的な関数の積分ができる。部分積分・置換積分法を適切に用い、積分を求めることができる。図形の面積や体積を積分を使って求めることができる。							
教科書 器材等	微分積分Ⅰ、新訂微分積分Ⅰ問題集(大日本図書) 新盤高専の数学2問題集(森北出版)							
評価の基準と 方法	定期試験(100%) ただし各課題、基礎学力試験、授業態度などにより、加点、減点を行う。							
関連科目	1年の数学、2年の数学AⅠ							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		定積分の定義						
第2回		定積分の性質						
第3回		不定積分の定義						
第4回		不定積分の公式						
第5回		不定積分の求め方						
第6回		不定積分の求め方2						
第7回		不定積分の求め方3 置換積分						
第8回		不定積分の求め方4						
第9回		不定積分の求め方5 部分積分						
第10回		不定積分の求め方6						
第11回		不定積分の求め方7 三角関数						
第12回		不定積分の求め方8						
第13回		不定積分の求め方9						
第14回		定積分の求め方 微分積分学の基本定理						
第15回		定積分の求め方2						
第16回		定積分の求め方3						
第17回	×	前期中間試験						
第18回		図形の面積						
第19回		図形の面積2						
第20回		曲線の長さ						
第21回		立体の体積1						
第22回		立体の体積2						
第23回		回転面の面積						
第24回		媒介変数表示による図形1						
第25回		媒介変数表示による図形2						
第26回		極座標による図形1						
第27回		極座標による図形2						
第28回		図形の面積 媒介変数表示によるものの計算						
第29回		曲線の長さ 媒介変数表示によるものの計算						
第30回		広義積分						
第31回		問題演習						
第32回		問題演習2						
第33回		総合問題演習						
第34回	×	前期末試験						
オフィスアワー	会議等のない放課後17:00まで							
授業アンケートへの対応	板書のにあたって字の大きさ、位置に気を配る。							
備考	授業を進めるにあたって必ずしもシラバス通りに行えるとは限らない。							
更新履歴	20120322 新規							